

講義コード	21G2200400	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当者氏名			開講期
科目名	社会福祉				藤高 直之			1期	
履修前提条件									
授業の目的	現代社会における社会福祉の意義と歴史的変遷及び社会福祉における子ども家庭支援の視点について理解する。具体的には、日本を中心とした社会福祉の制度や実施体系等の理解に加え、社会福祉における相談援助の理論と方法や利用者保護に関わる仕組みを学ぶ。								
到達目標	社会福祉の概念について、おおよその枠組みを理解できるようになることを目指す。								
授業外学修内容・授業外学修時間数	日々の時事・国際問題に関するニュース報道等に関心を持つように心がけること。授業外学修については60時間以上行うこと。								
授業計画	【第1回】 オリエンテーション 【第2回】 社会福祉の理念と概念 【第3回】 社会福祉の歴史的変遷 【第4回】 子ども家庭支援と社会福祉 【第5回】 社会福祉の制度と法体制 【第6回】 社会保障及び関連制度の概要 【第7回】 社会福祉行財政と実施機関 【第8回】 社会福祉施設と専門職 【第9回】 社会福祉施設と専門職 【第10回】 社会福祉における相談援助 【第11回】 社会福祉における利用者保護に関わる仕組み 【第12回】 社会福祉の動向と課題（在宅福祉・地域福祉の推進～諸外国の動向も含めて～） 【第13回】 社会福祉の動向と課題（共生社会の実現と障害者支援） 【第14回】 社会福祉の動向と課題（少子高齢化社会における子育て支援） 【第15回】 確認テストと全体総括								
成績評価の方法	授業最終回に実施する確認テスト（100％）で判断する。								
フィードバックの内容	リアクションペーパーに対するフィードバックを翌週授業にて行う。								
授業実施形態について	対面授業で実施する。								
教科書									
書籍名	著者			出版者		出版年	ISBN/ISSN		
『新基本保育シリーズ4 社会福祉 第2版』	松原康雄 他			中央法規出版		2023	978-4-8058-8787-5		
指定図書									
書籍名	著者			出版者		出版年	ISBN/ISSN		
参考書									
書籍名	著者			出版者		出版年	ISBN/ISSN		
教員からのお知らせ	指定の教科書に加え、適宜資料プリントを配布します。また、参考書についても適宜紹介します。授業では、受講生同士のグループディスカッションも行いますので、積極的な姿勢で臨んでください。								
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受付けます。								
アクティブ・ラーニングの内容	ディスカッション、グループワーク								
その他									